

# シャローム shalom

No.124  
2014.7

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



## バプテスト老人保健施設リハビリが新しくなりました

はせがわ なみえ  
理学療法士 長谷川 奈美枝 (後列右端)

4月に機能訓練室がリニューアルしました。ロビーから明るく広がる訓練室では理学療法士7名、作業療法士1名がリハビリテーション（以下リハビリ）サービスを提供しています。老人保健施設では一般入所や短期入所、通所リハビリ（以下デイケア）において、ご利用者それぞれに合った心身機能維持・向上プログラムを提案し、在宅復帰を目指し援助します。入所から3か月間は短期集中リハビリや認知症短期集中リハビリを個別指導します。短期集中リハビリでは在宅復帰に必要な身体機能の回復の為、関節可動域運動や筋力強化、歩行練習等を行います。認知症短期集中リハビリでは学習療法や作業活動、反復練習等、認知機能の改善を

目指します。また、老人保健施設の特徴である生活リハビリでは、再獲得された心身機能を生活内で実用化出来るように援助していきます。在宅復帰の際には退所前訪問指導としてご自宅に伺い、住宅改修等のアドバイスやご家族への介護指導を行います。退所後はデイケアでも個別リハビリを継続し、ご希望によりご自宅への訪問指導等も行っており、安定した在宅生活を送れるようにサポートします。

今後もこのようなサービスを通じて、ご利用者とご家族が安心し充実した生活を送れるようにスタッフ一同努力していきたいと思ひます。

2014年度医療団標語聖句 (マタイによる福音書25章40節より)

わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。

# News

## 新任ドクター紹介

福岡の市中病院での初期研修を終え、4月から消化器内科で勉強させていただいています。いろいろと流儀が異なりご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。(2014年4月着任)

消化器内科  
まつうら けい  
**松浦 恵**



4月よりホスピスで勤務しております寺林徹と申します。群馬県の桐生総合厚生病院より赴任してきました。緩和医療を通じて、この地域の医療に貢献できるように、頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。(2014年4月着任)

ホスピス  
てらばやし とおる  
**寺林 徹**



2014年5月より着任しました小児科の由井と申します。一般小児科を経験後しばらく癌転移の研究を行っておりましたが、このたび臨床の現場に戻ってまいりました。地域医療に貢献すべく頑張りますのでよろしくお願いいたします。(2014年5月着任)

小児科  
ゆい よしひろ  
**由井 理洋**



## Relay Column

### バプテストリレーコラム

vol.20

#### What'sクラーク?

わらべ あやこ  
**藁部 亜矢子** (後列左端)



外来クラークとは、医事課に所属し事務を担当しております。外来をスムーズに運営する窓口として、日々勤めております。

内容としましては、患者さんが1階で受付を済まされた後、2階の各科窓口で「検査のご案内」「症状の聞き取り」「バイタルサインの誘導」をさせていただきます。また「診察の介助」「外来後の会計案内」も対応させて頂いています。

各科外来を数名のクラークで担当しており、医師・看護師・コメディカルへのスムーズな情報共有ができるよう心がけております。

常に患者さんは何を求めておられるのか、患者さんを支える方は何を求めておられるのかと皆様の目線に立つようにし、診察がスムーズに進み、苦痛が少しでも和らげることができるような外来運営を目指しております。

何かお困りことがあれば、どうぞいつでも声をかけてください。私達にできることは一生懸命笑顔で対応させて頂きます!

## ボランティアさんからのメッセージ

### 楽しい時間の共有を

仕事中心の生活の中で何かお役にたてることができないかと思い6年前よりボランティアの一員に加えて頂きました。

患者さんにとって大切な日常生活の場であるホスピスで、心を込めて午後のお茶の用意をし、気軽におしゃべりが出来るようにと努めています。

患者さんから思い出のお話を聞かせて頂いて心が慰められたり、入院生活の中でもお洒落を楽しんだり、前向きな気持ちを失わずにいらっしゃる様子を拝見して励まされたり。

ボランティア活動は自分を振り返る良い機会となり、私の方が逆に多くのものを頂いているように感じています。

穏やかに過ごされている患者さんのお気持ちを思い図ることはとても難しく、本当にお役にたっているのか自問自答の日々ですが、少しでも明るく楽しく、大切な時間を共有させて頂ければと願っています。

うちかた  
**内片 やよいさん**





## 健康・栄養

### 第8回 ～食こぼれ話～ 脱水に要注意！

かねこ みどり  
管理栄養士 金子 緑



暑くなってくると、体の水分が失われがち……

熱中症や脱水症に気をつけましょう。

脱水とは……体の水分と電解質が失われた状態です。

#### 脱水のためのチェックシート

チェック!

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> なんとなく元気がない               | <input type="checkbox"/> わきの下が乾いている                   |
| <input type="checkbox"/> 言葉数が少ない                  | <input type="checkbox"/> 爪を押したとき、色が白からピンクになるのに2秒以上かかる |
| <input type="checkbox"/> 落ち着きがない                  | <input type="checkbox"/> 尿の回数や量が少ない、色が濃い              |
| <input type="checkbox"/> 食欲がなく、食事が減っている           | <input type="checkbox"/> 便秘気味、あるいは便がかたい               |
| <input type="checkbox"/> 眠りがち                     | <input type="checkbox"/> 下痢や嘔吐がみられる                   |
| <input type="checkbox"/> 唇や口の中が乾燥している             | <input type="checkbox"/> 微熱(37℃程度)が続いている              |
| <input type="checkbox"/> 舌の表面に亀裂があったり、白く覆われたりしている | <input type="checkbox"/> 頭痛やめまいがする                    |
| <input type="checkbox"/> 皮膚に張りがない                 | <input type="checkbox"/> 体重が減っている                     |
| <input type="checkbox"/> 目の周囲がくぼむ                 | <input type="checkbox"/> 脈拍が速くなっている                   |
| <input type="checkbox"/> 手足が冷たい                   | <input type="checkbox"/> 血圧が低くなっている                   |

#### <予防のポイント>

- 水分は少量×回数を分けて、定期的にとりましょう。1日に2ℓ以上が目安です。3食をきちんととれると、食事量で約0.8~1ℓ取りますので、飲料水は1~1.2ℓ飲みたいものです。
- 就寝前、起床時、入浴の前後、運動の前後、運動中には特に水分摂取を心がけましょう。
- 高齢者はもともと体内の水分保持量が減っています。食事摂取量が減っている時には、食事からの水分摂取が減るので、特に注意しましょう。また夜間ひん尿を気にして水分を取らず我慢している方もおられますので注意しましょう。
- 一般的なスポーツドリンクは糖分が多いものもあるので、糖尿病の方や子供に飲料水の代わりに飲ませるのはよくありません。気をつけましょう。
- 心臓や腎臓の悪い方は、医師の指導を受けましょう。きちんと取って、暑い夏を乗り切りましょう!

## 聖書の小道

### 第14回

#### 「わずかな信仰でも」

しかし、お言葉ですから、

網を降ろしてみましょう。

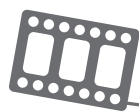
ルカによる福音書  
5章5節後半より

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



プロの漁師であったペトロにイエスが漁を命じられました。ペトロの答えは英語では「If you say so」、「もしもあなたがそうおっしゃるのでしたら」というもの。素人のイエスの指示通りに行くことは愚かな行為である上、結果を信じる思いはほんのわずかだったでしょう。しかしたとえ小さな思いでも「神が自分に望むのであれば」と応答する人々がいます。そしてそこに与えられた結果や出来事は、人の思いを超えて不思議に豊かなものなのです。ペトロの漁の結果?大漁でした。



## 歴史 HISTORY バプテストの歩み 第8回

1955年(昭和30年)12月1日、日本バプテスト病院は社会保険診療を開始し、翌1956年には医療団全体の業務関連事項を具体的に広く協議し、各部署の連携を図るための連絡会議を定期的で開催するようになりました。

また基準看護・基準寝具を実施し、1957年1月には「国際医事文化研究所」を設立し、京都大学からの依頼に応じて医学論文の翻訳、看護師への医学用語の指導に当たる等、北畑正彦・キャロリン夫妻を中心に国際医事文化の交流促進に努めました。

また2月からは基準給食を実施、11月には耳鼻咽喉科の標榜が許可され、ますます病院の運営、管理体制の整備が必要となり、運営委員会、人事委員会、給食委員会、医師会などが立ち上げられました。

1958年には病院組織をさらに整備、病院事務長職が設けられ、初代事務長として坂井敏太郎氏が就任、また「日本バプテスト病院職務分掌規程」(JBH Job Description)が、トム正木協力事務長を中心に編纂されました。

## 催し物報告

医療団

### 4月 イースターコンサート ～希望の春、復活の愛～

参加者：老健66名、チャペル21名



2014年4月23日(水)の午後、老人保健施設と病院チャペルにクリスチャンシンガーの吉村美穂氏とピアニストの野田常喜氏をお招きし、演奏を聴くことができました。それぞれ20分余りの演奏でしたが、素晴らしいキーボード伴奏にのせた吉村氏の歌声に聴き入り、参加された皆さんからは「感動した」「また聴きたい」等の声が多数聞かれました。

## お知らせ 眼科クリニック 屈折矯正手術(LASIK)説明会

メガネ、コンタクトにかわる屈折矯正手術について詳しくご説明いたします。

開催日時、場所については下記にお問い合わせください。

TEL 075-721-3800

(受付時間 9:00~11:00、13:00~17:00)

URL <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

ホームページ  
からもお申し込み  
いただけます。

## 献金・献品 感謝ご報告 (2013.3.1~4.30) 敬称略

大秦 温美 松本 康夫 中村 恵美子  
杉田 良平・陽子 棚邊 綾子 長谷川 清彦・輝子  
蛇川 真人・操・朝日・大地・恵果・真里  
日本バプテスト仙台基督教会 西村光子  
神戸戸塚バプテスト教会

## イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

### 寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

### 郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

### お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

電話 (075) 702-5926

## お知らせ 医療団 ボランティア募集

当医療団ではボランティアを募集しております。あなたも、患者さんのためにボランティア活動をしてみませんか。

### 募集しているボランティア活動

院内案内・受診付添・小児科外来・・・午前  
病棟お手伝い・ピアノ調律・メイク  
模擬患者(学校)、配茶・食後の片付け等(老人保健施設)  
礼拝誘導(火・金 12:45~13:45のみ)

学生さんの長期休暇中のお手伝いも歓迎いたします。

時間・曜日・回数等については下記にご相談ください。

TEL 075-702-5927 FAX 075-701-9996

メール [volunteer@jbh.or.jp](mailto:volunteer@jbh.or.jp) 担当 総務課 松屋・山本

## 編集 後記

そろそろ蒸し暑くなって来ました。今年は冷夏と言っている様ですが、京都の夏には関係なさそうな……

さて、今回のトップコラムで紹介した老健リハビリでは、入所中や退所後も充実したサポートを提供しており、利用者様やご家族共に安心、満足出来そうですね (\*^\_^\*)

## 日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.124 2014年7月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 山岡義生 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト眼科クリニック <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

バプテスト緩和ケア訪問看護ステーション <http://www.jbh.or.jp/sisetsu/houmonkango.html>

バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック <http://www.jbh.or.jp/bhh/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>